



ALways
Security
OK

ALSOK

証券コード 2331

総合警備保障株式会社は7月16日、
ALSO K株式会社に社名変更いたします。

総合警備保障株式会社

ALSOK

Communication

第**60**期 株主通信

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



ALSOK



トップメッセージ



拡大するお客様と社会の
安全・安心ニーズに応えるべく
新たなサービス提供に
取り組んでまいります

代表取締役
グループCEO

村井 豪



代表取締役
グループCOO

栢木 伊久二

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第60期（2024年4月1日～2025年3月31日）の概況についてご報告申し上げます。

7月16日、「総合警備保障株式会社」から 「ALSOK株式会社」へ

当社は1965年7月16日に「総合警備保障株式会社」として創業し、お客様と社会の安全確保に日々努力してまいりました。そしてこの度、創業60年の2025年7月16日に、「ALSOK株式会社」へ商号を変更いたします。

2003年以降使用してまいりましたコーポレートブランド「ALSOK」は、現在では安全・安心を強く想起させるものとして、ステークホルダーの皆様幅広く認知されております。この度、社名とブランドを統一し、一層のブランド価値向上を図ってまいります。

事業関係について

当連結会計年度における我が国経済は、物価高の影響により個人消費が伸び悩む一方、企業収益の改善や設備投資の持ち直し等により、緩やかな景気回復が継続しました。先行きにつきましては、米国の相互関税導入等通商政策による影響や国内物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響等が懸念されます。

警備分野においては、自然災害からの復旧・復興に取り組むことはもとより、防犯対策の強化等に取り組むとされているほか、サイバー空間の脅威、高齢者、女性、子ども等の社会的弱者の安全・安心への懸念、街中での犯罪や事故の増加、インフラ老朽化などを背景に、警備業界に対する社会の期待は高まっており、当社グループに対しては、警備を含むトータルでの安全・安心に関するサービス提供が求められております。加えて、2022年以降、刑法犯認知件数が増加傾向にあるほか、全国で相次ぐ強盗事件や一部外国人による犯罪の発生等を受けて国内の体感治安が悪化

しており、安全・安心を提供する当社グループの役割は増大していると言えます。

決算概要について

このような情勢の中、当社グループは、持続可能な社会への貢献を目指し、社会の安全・安心に関するサービス（セキュリティ事業、FM事業等、介護事業、海外事業）を行う事業者として、適切にサービス提供を継続してまいりました。中期経営計画「Grand Design 2025」に掲げておりますとおり、「社会の多様な安全・安心ニーズに対応する強靱な総合安全安心サービス業」を目指して、リスクが多様化する中で拡大するお客様と社会の安全・安心ニーズに応えるべく、警備・設備・介護等の多様なサービス機能を組み合わせた新たなサービス提供に取り組んでおります。

以上のような取り組みを続ける中、当連結会計年度における当社グループの連結業績は、前期と比較して改善し、売上高は5,518億円（前年同期比5.8%増）、営業利益は402億円（前年同期比5.6%増）、経常利益は431億円（前年同期比4.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は271億円（前年同期比1.8%増）となりました。

今後の見通し

我が国経済は、春闘の賃上げなど雇用・所得環境の改善が期待できるものの、米国の相互関税導入等通商政策による影響や国内物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響等が懸念されます。

このような事業環境の中で当社グループは、社会の安全・安心に関するサービスを行う事業者として、適切にサービス提供を継続してまいります。警備・設備・介護等の多様なサービス機能を組み合わせた新たなサービス提供、デジタル化とデータ活用、社員が活躍できる環境の構築、サステナビリティへの取り組み強化を行ってまいります。

これらの実施により、当社グループの2026年3月期の連結業績予想は、売上高5,900億円（前年同期比6.9%増）、営業利益439億円（前年同期比9.2%増）、経常利益470億円（前年同期比9.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益294億円（前年同期比8.5%増）を見込んでおります。

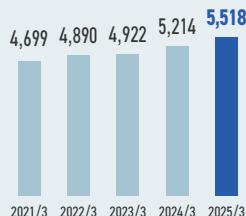
株主の皆様には、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

売上高

5,518億円

(億円)



営業利益

402億円

(億円)



経常利益

431億円

(億円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

271億円

(億円)



売上
構成比

セグメント別状況

セキュリティ事業

機械警備事業



- 法人向けサービス「ALSOK-G7 (ジーセブン)」の販売を推進
- IT機器やビルの設備等に応急措置等を行うサービス「ALSOK ITレスキュー」「ALSOK設備レスキュー」を全国に拡大

HOME ALSOK事業



- 「HOME ALSOK Connect」の販売拡大で受注を伸長。ご依頼に応じて現場確認するプランもご用意
- その他、高齢者向け見守りサービス等の販売も推進

常駐警備事業



- 訪日外国人等を受け入れる空港施設の警備、生産拠点の国内帰帰に伴う警備等へ対応
- 大阪・関西万博関連では、会場警備やパビリオン各館等の警備

警備輸送事業



- 現金管理業務の効率化ニーズ、ATM総合管理サービスや入(出)金機オンラインシステム等の販売を推進
- 自治体の派出所業務を自動化する「税金受付システム」を提供

FM事業等



- 2024年12月に株式会社カンソー及びその子会社を新規連結し、関西圏での事業基盤を拡充
- ファシリティマネジメント業務等の拡大
- サステナビリティへの取り組み強化の一環としてEV充電設備の販売、設置工事や保守メンテナンス等を提供

介護事業



- 施設等の入居率の堅調な推移が業績向上に寄与
- 共同出資による「株式会社科学的看護・介護研究機構」が事業開始
- 介護事業の統一ブランド『ALSOKの介護』のもとサービス拡充

海外事業



- M&Aの効果による売上高拡大
- 日本で培ったノウハウをもとに、国ごとに最適な商品・サービスを提供し、積極的な事業展開を図る

機械警備
事業

31.5%

HOME
ALSOK
事業

4.5%

常駐警備
事業

22.3%

警備輸送
事業

12.8%

14.4%

9.7%

4.9%

※当連結会計年度より報告セグメント並びに一部の収益及び費用の配分方法を変更しております。前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組み替えたうえで算出しております。

5カ年決算サマリー

詳細な財務情報のご案内
<https://www.alsok.co.jp/ir/finance/>



	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
連結財務ハイライト (百万円)					
売上高	469,920	489,092	492,226	521,400	551,881
売上原価	353,451	364,118	371,594	396,264	420,926
売上総利益	116,469	124,974	120,632	125,135	130,954
販売費及び一般管理費	80,393	83,160	84,670	87,056	90,752
営業利益	36,076	41,814	35,961	38,078	40,201
経常利益	38,106	43,744	38,198	41,169	43,107
親会社株主に帰属する当期純利益	24,247	28,234	23,234	26,630	27,105
総資産	485,456	492,452	520,989	571,463	572,402
純資産	295,400	318,071	334,075	377,754	376,000
設備投資	13,641	16,280	16,448	15,898	18,194
減価償却費	15,828	16,861	17,922	18,727	20,103
研究開発費	578	570	610	544	522
収益性					
売上高総利益率 (%)	24.8	25.6	24.5	24.0	23.7
売上高営業利益率 (%)	7.7	8.5	7.3	7.3	7.3
売上高経常利益率 (%)	8.1	8.9	7.8	7.9	7.8
総資産経常利益率 (ROA) (%)	8.3	8.9	7.5	7.5	7.5
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	9.6	10.1	7.8	8.2	7.9
EV/EBITDA (倍) ^{※1}	9.6	5.9	5.8	6.1	8.1
その他情報					
従業員数 (連結) (人)	38,444	38,192	39,039	64,982	64,733
平均勤続年数 (単体) (年)	17.4	17.6	17.8	18.3	18.3
育児休職からの復職率 (男女) (単体) (%)	98.1	95.2	98.7	100.0	93.3
CO ₂ 排出量(グループ売上高原単位) (t-CO ₂) ^{※2}	0.181	0.174	0.176	0.162	0.155
CO ₂ 排出量(グループ) (t-CO ₂) ^{※2}	85,501	85,146	86,850	84,974	86,049

※1 EV/EBITDA倍率の算出式は下記のとおりです。
 EV = 時価総額 + 有利子負債 - 手元流動性 (現金及び預金 + 有価証券)
 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

※2 2021年3月期よりCO₂排出量の集計方法、集計範囲を変更しました。

ALSOK TOPICS



ホームセキュリティーはお任せ！充実したサービスで安全安心をご提供する「HOME ALSOK Connect」

スマホで簡単操作が人気の「HOME ALSOK Connect」は、長時間の外出からちょっとしたお出かけ、そして在宅中まで、最新のセキュリティシステムでお客様のお住まいを24時間365日体制で見守ります。

「HOME ALSOK Connect」の特長

シンプルでコンパクト

本体部と操作部を分離し、お客様が普段目にする機器をコンパクトに。インテリアになじみます。操作部のスマホゲートは業界最小クラスのコンパクト設計です。

鍵の閉め忘れをお知らせ

音声メッセージやスマホゲートの表示で、鍵の閉め忘れをお知らせします。お出かけ前にもクレセントの施錠状態を確認できるので鍵の閉め忘れの心配がありません。

アップグレード可能

低価格な「セルフセキュリティプラン」は異常発生時にアプリでお知らせ。「オンラインセキュリティプラン」(ガードマン駆けつけ)へのアップグレードも可能。



ALSOKブランドの新イメージキャラクター・松山ケンイチさんが登場する新CMも好評放映中。

■ CMサイト

<https://www.alsok.co.jp/cm/>



■ 「HOME ALSOK Connect」Webサイト

<https://www.alsok.co.jp/person/connect/>



「ALSOK ITレスキュー」「ALSOK設備レスキュー」 圧倒的な機動力と専門家の知識でお悩みを解決



「パソコンがネットに繋がらない!」「ビルの設備にトラブルが起きた!」などのITや設備のトラブルに24時間365日駆けつけるALSOK。DXツールでITや設備の専門家と連携し、原因究明・応急処置を実施します。ALSOKの圧倒的な機動力と専門家の知識の相乗効果でお客様のお悩みを解決します。

IT機器と建物設備それぞれの異常や障害にALSOKが現地原因究明と応急処置を行う「ALSOK ITレスキュー」および「ALSOK設備レスキュー」のテレビCMを、2024年8月～2025年3月に放映しました。

■ 「ALSOK ITレスキュー」Webサイト

<https://www.digitalsales.alsok.co.jp/it-rescue>



■ 「ALSOK設備レスキュー」Webサイト

<https://www.alsok.co.jp/corporate/facility-rescue/>





介護事業

ALSOKジョイライフ株式会社 有料老人ホーム三ツ星ガイド(関西版)で三ツ星を獲得

2024年12月19日に発売された『2,683施設を調査した介護業界のプロが厳選 別冊「有料老人ホーム三ツ星ガイド2024-25年度版」関西175選』（介護の三ツ星コンシェルジュ編集部 著）にて、前年に続き、ALSOKジョイライフが運営するローズライフシリーズ3施設が全て選出されました。

- ローズライフ京都 ☆☆☆
- ローズライフ高の原 ☆☆☆
- ローズライフくずは ☆☆☆

ローズライフ京都は前年の二ツ星から三ツ星にランクアップしました。今後も毎年受賞できるよう、「安全・安心」そして「快適」はもちろん、「自由」であることを大切にまいります。



セキュリティ事業

福岡県、秋田県、千葉県木更津市と包括連携協定、 東京都と「広域避難先の開設運営及び警備等に関する協定」を締結

ALSOKは企業や自治体と協定を結ぶことで、地域の「安全・安心」に貢献する活動を展開しており、さまざまな分野における協力・連携体制を強化し、地域社会の発展に寄与する取り組みを行っています。

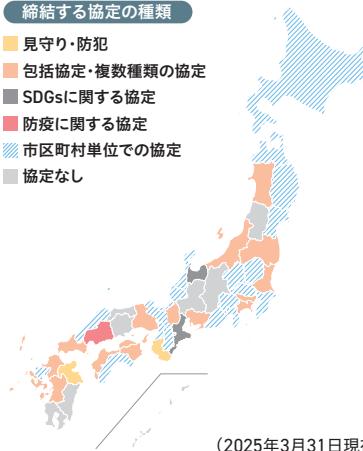
近年では、2024年12月にALSOKと福岡県、2025年1月にALSOK秋田と秋田県、同年2月にALSOKと千葉県木更津市の間で、包括連携協定を締結しました。

また、2025年1月にはALSOKと東京都の間で、災害に強い都市の実現を目的に「広域避難先の開設運営及び警備等に関する協定」を締結しております。

今後も、セキュリティ事業で培ったノウハウを活かし、各地域の抱える課題をあらゆる方向から解決することで、社会貢献に努めてまいります。

締結する協定の種類

- 見守り・防犯
- 包括協定・複数種類の協定
- SDGsに関する協定
- 防疫に関する協定
- 市区町村単位での協定
- 協定なし



(2025年3月31日現在)

ALSOK TOPICS



2025年日本国際博覧会の安全管理に参画 ～人と技術で、安全安心を守る警備を提供～

ALSOKは2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の警備・防災業務等を受託しました。これまでの大規模国際イベントで培った経験を活かし、警備・防災基本計画策定から会場運営の安全管理まで幅広く支援します。また、大阪・関西万博のビジョンに共感し、運営参加協賛企業※として、警備ロボットやAED等を提供します。

AIやアバターなどのDXツールを活用した各種サービスを提供することで、会場の安全対策を強化し、来場者が安心して万博を楽しめる環境づくりに貢献してまいります。

※ ALSOKは、大阪・関西万博の運営参加協賛企業（ブロンズパートナー）です。また、シグネチャーパビリオン「いのちの未来」にもサプライヤーとして協賛しています。

主な受託内容

- (1) 警備・防災基本計画策定支援業務
- (2) 常駐警備業務
ア イベント警備実施業務(業務マニュアル作成を含む)
イ 施設警備実施業務(業務マニュアル作成を含む)
- (3) スクリーニング機器レンタル業務
指定された場所における機器賃貸借(設置・撤去工事および保守を含む)
- (4) 防犯・入退館管理設備の設置・撤去工事
- (5) 赤外線センサー設置業務
指定された場所における赤外線センサー設置等(設置・撤去工事を含む)

主な協賛内容

- (1) 万博への機器類の提供(運用を含む)
ア 警備ロボット「REBORG-Z」4台:常駐警備業務に活用
イ AED(救急セット含む)100セット
- (2) パビリオンにおけるサービス提供
シグネチャーパビリオン「いのちの未来」において、アバターによるオンライン接客サービスを活用した次世代の警備(案内業務)を提供

→ 配当金を連続増配、記念配当を実施

2025年3月期の期末配当は、「1株当たり13.4円（含む記念配当1.0円）」とさせていただきます。

年間配当金は「1株当たり25.8円（含む記念配当1.0円）」とし、配当性向は46.6%（除く記念配当、44.8%）となりました。

1株当たり配当金の推移（単位：円）



ALSOKのサステナビリティ

ESG TOPICS

「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に9年連続で認定

ALSOKは、経済産業省と日本健康会議が共同で主催する「健康経営優良法人」に、9年連続で認定されました。本制度は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

「ALSOKあんしん教室」が「令和6年度いーたいけんアワード」で文部科学大臣賞を受賞

小学校向け出前授業「ALSOKあんしん教室」が、文部科学省主催「令和6年度いーたいけんアワード（青少年の体験活動推進企業表彰）」にて最優秀賞である文部科学大臣賞を受賞しました。授業内容が低・中・高学年毎に作成されていることや、提供開始から20周年累計の授業回数および参加児童数などを踏まえ、高く評価されました。



ALSOKが協賛する「キッズニア東京」で子ども達が職業体験

ALSOKは、認定NPO法人フローレンスが提供するプラットフォーム事業「こども冒険バンク」の理念に賛同し、当社が協賛する「キッズニア東京」へ約100名のこども達をご招待。当日、来場したこども達は、ALSOK出展の「警備センター」パビリオンをはじめ、さまざまなパビリオンで職業体験を楽しみました。



ESG・SRIインデックスへの組み入れ状況

各種取り組みにより、当社はESG、SRIインデックスで下記銘柄に選出されています。



FTSE4Good

社会的責任投資指標
「FTSE4Good Index Series」
の構成銘柄

17年連続



FTSE Blossom
Japan Index

ESG投資指数
「FTSE Blossom Japan Index」
の構成銘柄

8年連続



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

ESG投資指数
「FTSE Blossom Japan
Sector Relative Index」
の構成銘柄

3年連続

ESG投資指数
「Morningstar Japan
ex-REIT Gender
Diversity Tilt Index」
の構成銘柄

2年連続

2025



Sompo Sustainability Index

「SOMPOサステナビリティ・
インデックス」
の構成銘柄

11年連続

海外子会社訪問

インド

ALSOK India Private Limited

人口世界一のインド市場には世界から熱い視線が向けられており、今後の経済発展が期待されています。

ここが自慢です！

真夏は50℃近くまで気温が上がり、日系企業の工場は厳しい職場環境の改善に苦慮されています。そこで、ALSOKインドでは、最先端のセラミック技術で太陽光を反射し、工場等の遮熱・断熱を実現できる特殊塗料「GAINA」を販売中。室内温度を快適に保ち、省エネ効果は抜群。お客様の光熱費削減にも貢献しています。



ALSOK SPORTS & 将棋 NEWS

ALSOKが支援するスポーツと将棋のニュースをお届けします。

将棋

ALSOK杯第74期王将戦 藤井聡太王将が見事に4連覇 タイトル獲得数28期で歴代単独5位に

藤井聡太王将に永瀬拓矢九段が挑戦した「ALSOK杯第74期王将戦七番勝負」は、第5局で藤井王将が120手で永瀬九段に勝利。防衛を果たし王将戦4連覇を飾りました。同時に、タイトル獲得数を通算28期とし、歴代単独5位となりました。

局数	第1局	第2局	第3局	第4局	第5局	第6局	第7局
藤井聡太王将	○	○	○	●	○	-	- 防衛
永瀬拓矢九段	●	●	●	○	●	-	-
対局日	1/12(日)、 13(月・祝)	1/25(土)、 26(日)	2/5(水)、 6(木)	2/15(土)、 16(日)	3/8(土)、 9(日)	3/21(金)、 22(土)	3/29(土)、 30(日)
対局地	静岡	京都	東京	大阪	埼玉	佐賀	栃木

「ALSOK杯第74期王将戦」

全棋士で行う棋戦。一次予選・二次予選をトーナメントで行い、その勝ち上がり者とシード棋士4人でリーグ戦を行います。王将とリーグ優勝者が、例年1月から3月にかけて七番勝負を行います。

持ち時間は、一次予選・二次予選が3時間、挑戦者決定リーグが4時間、王将戦七番勝負が2日制（封じ手採用）の8時間です。

特設サイトで熱戦の振り返り

「ALSOK杯王将戦」の特設サイトでは、対局の内容、挑戦者決定リーグ、解説動画など、コンテンツが盛りだくさん。棋士の思考に不可欠なエネルギー源となった食事を紹介する「魅惑の勝負めし」などのコーナーなど見所豊富です。熱戦を振り返ってみてはいかがでしょうか。

<https://www.alsok.co.jp/info/alsokhai-oushousen/>



提供：日本将棋連盟



提供：スポーツニッポン新聞社

陸上

「東京2025世界陸上競技選手権大会」 スポンサーシップ契約締結

ALSOKは公益財団法人東京2025世界陸上財団と、9月予定の「東京2025世界陸上競技選手権大会」におけるスポンサーシップ契約（東京2025世界陸上公式サポーター・警備サービス）を締結しました。

世界陸上競技選手権大会は約200の国と地域から約2,000人の選手が出場する、単一競技の国際大会としては世界最高峰の大会の一つ。東京開催は1991年以来34年ぶりです。



レスリング

森川美和選手が 国際大会で優勝

2月28日にアルバニア・ティラナで行われたレスリングの「ムハメト・マロ国際大会」で、森川美和選手が65キロ級を制し優勝しました。



柔道

香川大吾選手が 全日本選手権で 初優勝

4月29日に東京・日本武道館で柔道の全日本選手権大会が開催され、香川大吾選手が初優勝。体重無差別で日本一を決める大会で、香川選手は7回目の挑戦で見事頂点に立ちました。



ウェイト リフティング

鈴木梨羅選手が 全日本選手権で 大会新記録の優勝

4月24日に福井県で行われた全日本選手権で、鈴木梨羅選手が女子49キロ級で優勝。スナッチでは日本新記録となる86kg、ジャーク107kg、トータル193kgで大会新記録を樹立し、圧巻の成績で頂点に立ちました。



ウェイト リフティング

持田龍之輔選手が 全日本選手権で優勝

4月27日に福井県で行われた全日本選手権で、持田龍之輔選手が男子109キロ級で優勝。スナッチ175kg、クリーン&ジャーク215kg、トータル390kgの記録をマークし、力強いパフォーマンスで頂点に立ちました。



総合警備保障株式会社は7月16日、

ALSOK株式会社に変わります。

引き続き、全国に広がるALSOKグループのネットワークで、
社会の安全・安心ニーズに応えてまいります。

※下記の国内関係会社が、7月16日に社名を変更予定です。

ALSOK宮城管財(株)	➔	ALSOK宮城サービス(株)
ALSOK秋田管財(株)	➔	ALSOK秋田サービス(株)
ALSOK岩手管財(株)	➔	ALSOK岩手サービス(株)
ALSOK山形管財(株)	➔	ALSOK山形サービス(株)
(株)らいふ	➔	ALSOKらいふケア(株)

(株)ケアプラス	➔	ALSOKケアプラス(株)
日本ガード(株)	➔	ALSOK岐阜(株)
東海総合警備保障(株)	➔	ALSOK東海(株)
総合管財(株)	➔	ALSOK山口サービス(株)
宮崎総合警備(株)	➔	ALSOK宮崎(株)

会社概要

(2025年3月31日現在)

社名 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO.,LTD.)
本社 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6
設立 1965年7月16日
資本金 18,675百万円
事業所 本社・62支社・34支店・246営業所
従業員数 11,559名 (64,733名 [連結])

取締役及び監査役 (2025年6月25日現在)

代表取締役 グループCEO	村井 豪	取締役 (社外)	池永 肇恵
代表取締役 グループCOO	栢木 伊久二	取締役 (社外)	三島 正彦
取締役	鈴木 基久	取締役 (社外)	岩崎 賢二
取締役	百武 尚樹	取締役 (社外)	森田 宏之
取締役	重見 一秀	取締役 (社外)	田中 里沙
取締役	林 新一郎	常勤監査役	田中 順
		常勤監査役 (社外)	中野 慎一郎
		監査役 (社外)	大塚 祥史
		監査役 (社外)	田中 俊恵

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

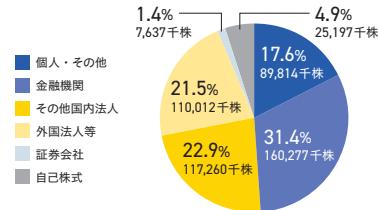
お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL:03-5410-4428
E-mail:soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ
総合警備保障株式会社 IR室
TEL:03-3423-2331
FAX:03-3470-1565
E-mail:alsok-ir@alsok.co.jp

(2025年3月31日現在)

発行可能株式総数
1,500,000,000株
発行済株式総数
510,200,210株
(自己株式 25,197,290株を含む。)
株主総数
16,341名



大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	56,793	11.70
総合商事(株)	36,943	7.61
(株)日本カストディ銀行(信託口)	30,668	6.32
埼玉機器(株)	26,419	5.44
ぎずな商事(株)	26,150	5.39
総合警備保障従業員持株会	16,578	3.41
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者(株)日本カストディ銀行	14,807	3.05
村井 温	14,804	3.05
(株)SMBC信託銀行((株)三井住友銀行退職給付信託口)	13,678	2.82
全国共済農業協同組合連合会	11,560	2.38

※持株比率は自己株式 (25,197,290株) を控除して計算しております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



ALSOOKホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。



ALSOK



@ALSOKnow



ALSOKofficial

